

連絡先: 国土交通省 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 電話番号: 03-5253-8111 内線: 42361
 ホームページアドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日: 令和3年1月14日

リコール届出番号	4841	リコール開始日	令和3年1月14日
届出者の氏名又は名称	新潟トランス株式会社 代表取締役社長: 石塚 武文	問合せ先: 除雪機業務部 025-256-3625	
不具合の部位(部品名)	燃料装置(燃料電磁ポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ロータリ除雪自動車の燃料ポンプにおいて、ポンプ内部の永久磁石の選定が不適切なため、低温時に減磁が発生し、モータが高回転・高電流となりモーターブラシが異常摩耗するものがある。そのため、接点不良が生じ、燃料ポンプが作動不良となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。		
不具合件数	3 件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者: 直接電話またはダイレクトメール等でユーザに連絡する。 ・自動車特定整備事業者: 使用者を把握しているため、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車両には、運転席側ドア開口部のドアロック付近にNo4841のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニイガタ	WDP-NR3B	ニイガタ NR83 ロータリ除雪車	NR3B-0001~NR3B-0087 平成26年10月15日~平成29年8月25日	87台	
	YDR-NR3C	ニイガタ NR84 ロータリ除雪車	NR3C-0002~NR3C-0062 平成29年9月26日~令和2年3月19日	55台	
	WDP-NR3B改	ニイガタ NR103T ロータリ除雪車	NR3B-1002~NR3B-1014 平成26年12月18日~平成29年3月10日	13台	
	YDR-NR3C改	ニイガタ NR104T ロータリ除雪車	NR3C-1002~NR3C-1018 平成29年10月20日~令和2年3月17日	16台	
	WDR-NR4B	ニイガタ NR143 ロータリ除雪車	NR4B-0001~NR4B-0037 平成26年10月15日~平成29年8月23日	37台	
	YDR-NR3C	ニイガタ NR144 ロータリ除雪車	NR3C-2001~NR3C-2024 平成29年10月10日~令和2年2月4日 (製作期間の全体の範囲)	24台	
	(計6型式)	(計6車種)	平成26年10月15日~令和2年3月19日	(合計232台)	

【備考】 リコール対象車両の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。本届出は、平成30年8月3日付けの届出番号「4305」にてリコール届出を行っていますが、新たに不具合の原因が発見されたため、再度リコール届出を実施するものです。

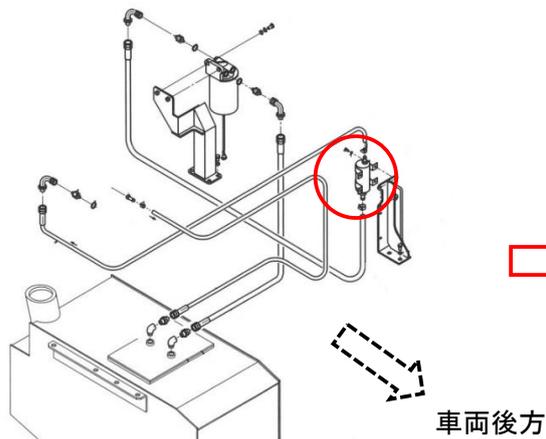
改善箇所説明図



「ニイガタNR83ロータリ除雪車」



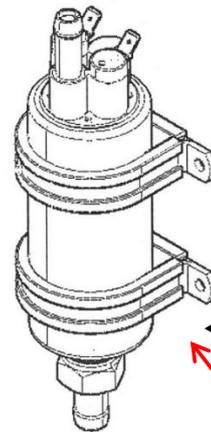
機関室内部写真



燃料タンク

燃料配管図

車両後方



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

燃料ポンプ外観図

不具合発生箇所

注: は交換部品を示す。

ロータリ除雪自動車の燃料ポンプにおいて、ポンプ内部の永久磁石の選定が不適切なため、低温時に減磁が発生し、モータが高回転・高電流となりモーターブラシが異常摩耗するものがある。そのため、接点不良が生じ、燃料ポンプが作動不良となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

識別

改善実施済車両には、運転席側ドア開口部のドアロック付近にNo.4841のステッカーを貼付する。